

# 月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

## 第236号

令和6年11・12月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

### 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

## クリスマス会

12月11日(水) 1・2病棟合同のクリスマス会が行われました。

今年も神父ならぬ珍父様や黄色いドレスを着た天使が登場し、盛り上げてくれました!

天使のキャンドルサービスから始まり、スタッフの素敵なハンドベル演奏に聴き入った後、患者様も一緒にハンドベル演奏を楽しみました。今年は、かわいい4人のサンタさんと2頭のトナカイさんがたくさんのプレゼントを届けに来てくれました!サンタさんからプレゼントを受け取ると、みなさんとても嬉しそうな表情に包まれ、最後まで大盛り上がりのクリスマス会となりました!

療育指導室 保育士：鈴木 萌日





# 第78回 国立病院総合医学会に 参加して

第78回国立病院総合医学会は、会長:大阪医療センター院長松村 泰志先生等のご尽力により、『進化していく病院であるために～心理的安全性の高い組織づくり～』を、メインテーマとし令和6年10月18日(金)～19日(土)の2日間、グランキューブ大阪(大阪国際会議場)にて開催されました。今回当院の発表は6題でした。

□演発表では、リハビリテーション科 樋口 雄一郎主任言語聴覚士が「経皮的感覚神経刺激法により音質が改善した脊髄小脳変性症の一例」を発表しました。リハビリテーション科 山野 遥人作業療法士が「多系統萎縮症における眼振とコミュニケーション～フリック式文字盤の有効性～」を、療育指導室 田嶋 郷主任児童指導員が、「虐待防止セルフチェックシートと安全性に関するアンケート結果報告」を発表。

ポスター発表では、リハビリテーション科 秋山 新理学療法士が「気管切開下陽圧人工呼吸装着下で、装着型サイボーグHybrid Assistive Limbを使用し歩行治療を実施したAChR 陽性のALSの一例」を、療育指導室 鈴木 萌日保育士が「重症心身障害児者のための感覚統合評価表の試作とその有効性の検証」を、第3病棟 高松 里紗看護師は「患者との関わりにおいて否定的感情を抱く看護師の思考過程—神経難病病棟看護師のインタビューから—」を発表しました。

どの演者も努力の成果を分かり易く発表し、会場からの質問にも的確に対応しておりました。大変嬉しいことに、樋口 雄一郎主任言語聴覚士がベスト□演賞(2年連続受賞)を、療育指導室 鈴木 萌日保育士がベストポスター賞を受賞しました。2題同時の受賞は初めてであり、今回の経験を多職種で共有し、次回も数多くのすばらしい研究成果が発表されることを大いに期待したいと思います。

副院長：鈴木 栄



## いわき病院の瀬田看護師が感謝状を いただきました！

令和6年9月15日 いわき市にある医療創生大学の学生主催での「きぼうときずなプロジェクト」による健康チェックボランティア活動が開催されました。その際に参加していた看護学生の救急事態に対して傍を通りかかった瀬田美冴看護師はすぐに駆けつけ、適切な観察と迅速な処置を行ったことから、医療創生大学より感謝状をいただきました。



病院外でも看護師としての使命をもち、看護実践している姿はいわき病院の誇りです。これからも看護師の鑑として輝いていってください。

副看護部長：沖津 まゆみ



令和6年12月25日、いわき病院聖歌隊が全病棟を訪問し、サンタクロースやトロやドラえもんに変装した職員が患者さんとふれあい、ハンドベル・クリスマスソングやフラダンスを心をこめて患者さんにお届けしました。

フラダンスは、新採用職員のスタッフが中心に「虹を」を踊りました。歌は、

皆が知っている「あわ

てんぼうのサンタクロース」「100%勇氣」「赤鼻のトナカイ」を歌い、ハンドベルは「きよしこの夜」を演奏しました。

また、歌に合わせてクリスマスメッセージカードを患者さんにプレゼントしました。患者さんは聖歌隊がやってくると、大きな歓声をあげて喜んでくださり、さらに職員と一緒に手拍子で盛り上げてくれました。

患者さんと職員と一緒にクリスマスを味わうことができ思い出に残るひと時でした。

外来看護師長：佐藤 わかな



## 自己紹介



療養介助員  
伊勢川 千佳

11月1日から療養介助員に採用されました伊勢川です。前職では事務の仕事をしていましたが、介護の仕事に興味を持ち、今年初任者研修を受けました。まだ初心者で慣れないことが多いですが、早く仕事が覚えられる様に頑張っていきたいと思っています。



看護師  
佐藤 直子

第2病棟配属になりました佐藤直子です。これまでは、小児科、皮膚科などのクリニックで勤務していました。重病棟は初めてで分からないことばかりですが、患者さんの笑顔を励みに頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



事務助手  
小野 ひろみ

初めまして非常勤職員で入職した、小野ひろみと申します。薬剤科の事務助手で勤務しています。前職も調剤薬局の事務をしていたのでその経験を活かして業務に取り組んでいきたいと思っています。令和7年3月までの短い期間ですが、宜しくお願い致します。



看護師  
鈴木 路子

あきた病院から異動してきました。重症心身障がい児者や神経難病の患者さんとの関わりの経験があるので、いわき病院でも患者さんに寄り添った看護を提供していきたいです。秋田出身なので、お酒が大好きです。特に日本酒が好きなので、福島日本酒を飲むのも楽しみです。

## 「スマート脳ドック」のご紹介

現在当院は、脳の異常を早期発見できる脳ドックサイトの契約検査病院となっております。スマート脳ドックは Web 上で申込、検査前後の連絡を受け取り、受診者様は当日当院にお越しいただき MRI 検査のみ行って頂きます。



スマート脳ドックとは

- 受付からお帰りにまで30分!
- 継続しやすい価格 24,750円(税込)
- 検査結果は2人の専門医がチェック!

検査のご予約はコチラ  
- 最短当日! 提供エリアが全国拡大中! -

脳の異常を早期発見できる検査です!

累計 13.8万人が受診!!

※ 2018年1月~2024年4月

詳しくは  
<https://smartdock.jp/>  
にてお問合せ下さい。



## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30(ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。)
- 診療時間 8:30~17:15

### 外来担当医師一覧 (令和6年4月15日 改定)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	診察室① 鈴木 栄	診察室② 尾澤 康彰	診察室① 鈴木 栄	診察室④ 佐藤 宏	診察室③ 内科担当医
	診察室② 尾澤 康彰		診察室② 佐藤 宏 ※ 9時30分~診療		
	診察室③ 尾田 宣仁	診察室③ 會田 隆志	診察室③ 尾田 宣仁	診察室① 會田 隆志	診察室① 石井亜紀子
脳神経内科 【注】			診察室④ 石井亜紀子	診察室③ 関 晴朗	
外科 【注】				診察室② 田崎 博	
【予約制】脳神経内科専門外来					
午後			診察室① 関 晴朗 (脳神経内科)		
【予約制】小児神経外来 ※ 第2・第4週のみ隔週診療となります。					
小児神経 外来	診察室① 柳沢 俊郎 (小児科)				診察室① 柳沢 俊郎 (小児科)



### お知らせ

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
責任者 院長 石井 亜紀子  
所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>